

神戸市立王子動物園 から

アムールヒョウが来園します！

令和 2 年 6 月 30 日 (火) に、神戸市立王子動物園からアムールヒョウのトライ (オス・11 ヶ月) が来園します。アムールヒョウは、(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会の中で血統登録がなされており、今回の移動は種管理計画に則したものです。トライは、令和元年 7 月 29 日にきょうだい 3 頭で生まれ、人工哺育で育てられました。トライは、3 きょうだいの中で、一番体が大きく気が強い個体で、王子動物園では、きょうだいと元気に遊ぶ姿が人気でした。

今後は、トライの様子を観察しながら、展示します。

公開については、ホームページでお知らせします。



来園するトライ (オス)

当日の取材について
動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■今回来園する個体について

トライ	令和元年7月29日 神戸市立王子動物園生まれ
-----	------------------------

■アムールヒョウについて

和名	アムールヒョウ
英名	Amur Leopard
学名	<i>Panthera pardus orientalis</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	ロシアの沿岸地方
生態	アムールヒョウはロシア沿岸地方(中国、北朝鮮との国境付近)のタイガの森にあるケドロバヤ・パシ自然保護区に生息しています。最も北に分布するヒョウの仲間で、体長も最大級です。寒い地方に適した長くて厚い毛をもっています。夏毛は赤味がかかった黄色、冬毛は明るい黄白色です。かつて生息していた中国北東部や朝鮮半島からは、森林破壊や乱獲で姿を消し、ケドロバヤ・パシ自然保護区でも、ロシアと中国の国境にはられた有刺鉄線により、アムールヒョウや獲物である草食動物の行き来が絶え、食料が不足している状況です。現在、野生での生息数は数十頭ほどと絶滅が心配されています。
ワシントン条約(CITES)	附属書I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合(IUCN)レッドリスト	絶滅危惧 IA 類 (CR)：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
当園飼育頭数	1頭(オス1頭、メス0頭) ※今回来園する個体を含まず
国内飼育頭数	18頭(オス8頭、メス10頭) ※令和2年3月31日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート(18歳以上)2,000円
- ◆開園時間：9:30~16:30(入園は16:00まで)
- ◆休園日：毎週火曜日(祝・休日の場合は開園し、翌日休園) ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・混雑が予想される当面の間は、1日の入園者数を5千人程度に制限します。
- ・入園口前にてサーモグラフィーによる体温チェックを行います。
(体温が37.5度以上あるお客様のご入園はお断りいたします。)

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。